

【22_346思考系メルマガ】自分のお金を預ける先について考えるべき事

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

今トレードしている皆さんの中には、国内ブローカーを使っている人、海外ブローカーを使っている人

もしくはその両方を使っている人、色々かと思えます。

そんな中で、やはり僕がどこのブローカーを使っているか気になる方も多いようで

ちよくちよく質問もいただきますし、やはりテーマアンケートにもその趣旨の質問を寄せてくれた方が何人かいらっしゃいました。

▼質問はコチラ▼

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/2022-12-13.png

現在、僕は国内と海外両方の口座を運用していて、海外はTitan FXとAxiory、国内はJFXを起用しています。

ですが、これらのブローカーを僕が積極的に推薦する事はありません。

何故なら、僕には各ブローカーの財務面などを含めた企業としての信頼性を客観的に評価する術がないからです。

質問を下さる方がその質問をする目的は、当然ながら「安心してお金を預けられる先をしりたい」という事だと思えますが

この手の問題は「人から言われたから」という理由で選択すると、何か都合の悪い自体が起こった時に

間違いなく後悔する事になるからです。

ブローカーを慎重に選びたいのであれば、候補先でデモ口座を開設してそのパフォーマンス、スプレッドの具合を確かめたり

実際に少額運用して不満・不便点が無いかを自分で確認するのが一番です。

この辺の考え方の要点については、メルマガの【066】通目にも詳しいことを書いているので

バックナンバーから確認して頂ければと思います。

Twitterをやっている人は多少目にしているかなと思いますが、最近ある海外FXブローカーの対応が話題になっていますが

あくまで、どのブローカーを選んで運用するかというのは『すべて自分の責任において判断する』というのが基本です。

自分がこのブローカーは「いやだ」と思えば起用しなければよく

まして海外ブローカーというのは、金融庁の認可・規制とは関係ない世界で活動している会社なので

何か問題が起こったとしても誰も守ってくれない。

この前提は理解したうえで、最低限のリスク管理をしなくてははいけません。

僕自身、海外口座に資金を入れるのは、目一杯の資金を入金する事はありませんし

リスク管理、ブローカーリスクを分散する意味で2社同時運用で対応しているわけです。

それでも、やはり自分の元金がロックされたり、最悪引き出せなくなる可能性はあると思っているので

入れている資金の量を管理しています。

翻って、国内ブローカーなら無条件で安心かといえは、「絶対安全」の概念なんてものはこの世に存在しないわけで

信託保全があるとはいっても、ブローカー本体がある日突然倒産する事だってあり得るし

入れたお金が何らかの要因で返ってこなくなる可能性は「あるかもしれない」と覚悟して行動する意識は大事ですね。

